

令和3年産減・減夢つくし (5月13日播種) 栽培暦 (6月5日田植え)

北九州普及指導センター
J A 北 九

月別	4		5		6			7			8			9		
旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
水管理																
生育ステージ	播種 一箱当り 一箱当り 播き 一箱当り 150g		箱剤			田植 3〜4本植え 株当り 50株植え 坪当り			35日 30日 25日 20日 10日 0日 出穂までの日数			刈取 成熟期 9/8日頃				
管理のポイント	種子消毒 (温湯消毒) 60℃ 10分		●レンゲ・菜の花鋤き込み りん酸・苦土の補給に リンスタール30 30kg			基肥 (一発肥料) 有機エムコート256 または 新スーパーユーキくん1号 6.0kg 4.0kg			●中干し 溝切り 最も水が必要な時期			○土づくり (ヒメトビウンカ対策) ○収穫後早めの耕起 ○落水はなるべく遅く				
病害虫	ばか苗病 いもち病 ごま葉枯病 シンガレセンチュウ		白カビ 苗立枯病			イネミズゾウムシ 葉いもち・ウンカ (ジャンボタニシ) スクミリンゴカイ			ヒメトビウンカ 縮葉枯病 葉いもち			カメムシ 穂首いもち ウンカ類 紋枯病				
防除農薬	●種子消毒 温湯消毒 ベンレート水和剤		箱剤 初中期一発除草剤 ガンガンジャンボ ガンガン豆つぶ ガンガンキロ粒剤 防人箱粒剤			スクミンペイト3 ※移植後落水・田面の均一化			必須① 液剤 ダブロンEW ダブルカットバリダフロアブル 必須② カメムシ剤 スタークル豆つぶ アルバリン顆粒水溶剤 アルバリン粉剤DL			《注意事項》 ☆ 稲の開花期防除については、ミツバチへの影響が考えられますので、散布時期にご注意願います。 ☆ 散布時期 必須①は、出穂前に散布願います。必須②は、出穂10日頃が散布基準となります。 ※ 開花直前から開花後2週間は、ミツバチへの影響回避の為、農薬の散布をしない！ 農薬散布時はドリフトに注意する！				
成分数	①		③			② ② ②			①			① ① ①				

左の成分数の合計が10成分以下